

当地に在留・滞在又は渡航を予定している邦人の皆様へ

在イスラエル日本国大使館

2021年11月22日

イスラエル・パレスチナにおける注意喚起、安全対策 11/22

● エルサレム旧市街を含む東エルサレム

11月17日（水）、エルサレム旧市街において、パレスチナ人による刃物を使用した襲撃事案が発生し、負傷者が出ています。また、11月21日（日）にも同地において、パレスチナ人による銃撃事案が発生し、死傷者が発生しました。これらの事案を受けて、同21日深夜、エルサレム旧市街付近（シュファート難民キャンプ、アル・イーサウイヤ地区及びシルワン地区）では、イスラエル治安部隊とパレスチナ人の衝突事案が発生しているため、エルサレム旧市街への訪問については慎重に御検討の上、訪問する場合には十分注意してください。

● ヨルダン川西岸地区

ヨルダン川西岸地区においては、従来からイスラエル治安部隊やユダヤ人入植者とパレスチナとの衝突事案がたびたび発生しています。デモ・衝突に遭遇した場合には、決して近づかず、速やかにその場を離れてください。

また、ナイフ等を使用した襲撃事案が、主にイスラエルとの境界にあるチェックポイントやイスラエル人入植地付近で発生していますので、危険情報に従って慎重な行動を心がけてください。

今後の当局の発表や動向等に係る報道を隨時確認し、治安情勢等の急速な変化に十分御注意ください。

(National Emergency Portal)

<https://www.oref.org.il/en>

(外務省海外安全ホームページ：イスラエル、ヨルダン川西岸地区及びガザ地区の危険情報)

https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pchazardspecificinfo_2021T065.html#ad-image-0

(外務省海外安全ホームページ：イスラエルでの各種安全情報)

https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcinfectionspothazardinfo_044.html#ad-image-0

(安全対策基礎データ（イスラエル）)

https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcsafetymeasure_044.html

(主要イスラエルニュースサイト（英語）)

<https://www.jpost.com/Israel-News>

<https://www.haaretz.com/israel-news>

<https://www.ynetnews.com/category/3083>

<https://www.timesofisrael.com/>

<https://www.i24news.tv/en>

1 海外安全情報の危険情報に従い、レベル3（渡航中止勧告）に指定されている地域への渡航は止めてください。レベル2に指定されている地域には不要不急の渡航は止めてください。レベル1に指定されている地域への渡航は十分注意してください。海外安全情報（外務省海外安全ホームページ）、当館ホームページ、当国報道等から最新の情報を入手してください。

2 当国ではガザ地区等からのロケット弾等の飛来の可能性があることを常に考慮し、ロケット弾等の飛来を知らせるサイレン等に接した場合には、近隣のシェルター又は堅牢な建物に避難できるよう日頃より心がけてください。

3 衝突や暴力事案が発生する可能性のあるエルサレム旧市街、東エルサレム、ヨルダン川西岸地区内各所に設置のイスラエル軍検問所付近、イスラエル人入植地付近等にはできるだけ近寄らない等、十分注意を払ってください。

4 以下の施設・機関に出入りしたり、接近したりする際は、テロ事案の発生に十分注意して行動してください。

政府関連施設（特に軍、警察、治安関係施設）、教会・モスク等宗教関係施設、公共交通機関、観光施設、観光地周辺の道路、記念日・祝祭日等のイベント会場、レストラン、ホテル等の不特定多数の人が集まるところ。

5 抗議活動（デモ）や騒動の現場に遭遇した場合は決して近づかず、直ちに安全な場所に移動してください。

6 テルアビブ南部の旧バスステーション付近は、比較的犯罪発生件数が多い場所であることから、できるだけ近寄らないでください。また、当国においても、置き引き、スリ、車上狙い、空き巣等の一般犯罪により、旅券や貴重品の盗難被害が発生していますので、御注意ください。

7 イスラエル北部地域のガリラヤ湖近辺では、2018年7月にマグニチュード3程度の地震が複数回発生しました。最近発生した地震による人的被害の発生は確認されておりませんが、当地の建造物、特に1980年より前に建てられている建造物については、耐震構造上脆弱なものが多く、イスラエル北部地域では既にいくつかの建造物内にひび割れ

等の症状が発生していると報じられていますので、ご注意ください。また、上記のイスラエル国民防衛軍サイトには、地震発生時の対処方法等の情報が掲載されておりますので、参考にしてください。

【在イスラエル日本国大使館】

Tel: +972-(0) 3-6957292

Fax: +972-(0) 3-6960340

Eメール: ryouji@tl.mofa.go.jp

大使館HP: https://www.israel.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

在留届電子登録・変更（3か月以上の滞在）:

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>

たびレジ登録・変更（3か月未満の渡航）:

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>